

小形制御弁式鉛蓄電池 総合カタログ

NPシリーズ／PEシリーズ
NPHシリーズ／PXシリーズ
REシリーズ／PXLシリーズ

PWLシリーズ
定電圧充電器



小形制御弁式鉛蓄電池 ラインアップ

タイプ	シリーズ名	公称電圧	定格容量
標準 タイプ	NP	6V	3 ~ 10Ah (20 時間率)
		12V	1.2 ~ 38Ah (20 時間率)
	PE	6V	7.2 ~ 48Ah (20 時間率)
		12V	0.8 ~ 40Ah (20 時間率)
高率放電 タイプ	NPH	12V	12Ah、16Ah (10 時間率)
	PX	12V	2.6Ah (20 時間率)
高率放電・長寿命 タイプ	RE	6V	7Ah (20 時間率)
		12V	12Ah (20 時間率)
	PXL	12V	2.3 ~ 7.2Ah (20 時間率)
超長寿命 タイプ	PWL	12V	15 ~ 38Ah (20 時間率)

期待寿命

用途

特長

3年

防災防犯システム機器
非常通報システム機器
エレベータ
電話交換機
非常表示灯

- 幅広い容量帯を取り揃えていますので、さまざまな機器へのご使用が可能です。
- 蓄電池設備型式認定品のため、消防法負荷へのご使用が可能です。*

3年

UPS
CATV
防災防犯システム機器
通信システム機器

- UPS などの短時間放電用途に最適です。
- 蓄電池設備型式認定品のため、消防法負荷へのご使用が可能です。* (PX シリーズは除く)

6年

UPS
CATV
防災防犯システム機器
非常通報システム機器
通信システム機器
測定機器
エレベータ
電話交換機

- 長寿命化により、ライフサイクルコストの低減に貢献します。
- 蓄電池設備型式認定品のため、消防法負荷へのご使用が可能です。* (RE シリーズは除く)

13年

UPS
CATV
防災防犯システム機器
通信システム機器

- 期待寿命 13 年を実現しました。
- 蓄電池設備型式認定品のため、消防法負荷へのご使用が可能です。*

INDEX

P.3~6
NP シリーズ / PE シリーズ

P.7~10
NPH シリーズ / PX シリーズ

P.11~14
RE シリーズ / PXL シリーズ

P.15~17
PWL シリーズ

P.18~20
共通事項

P.21~22
定電圧充電器

*NP、PE、NPH、PXL、PWL は、蓄電池設備型式認定品です。(一部機種除く)

標準 タイプ

NPシリーズ

PEシリーズ



NPシリーズ



PEシリーズ

充電方式

定電圧充電

設定電圧 (25°C時)

2.275 V/セル

設定電圧・温度係数

-3 mV/°C・セル

初期最大充電電流

0.25 C₂₀A

使用可能温度範囲

-15~+40 °C

期待寿命^{※1}

3年

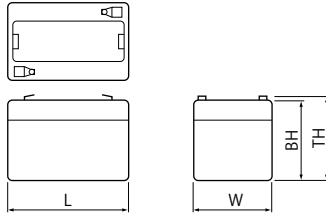
○温度勾配の基準温度：25°C
○推奨使用温度範囲：5~30°C

※一部写真と外観が異なる場合があります。

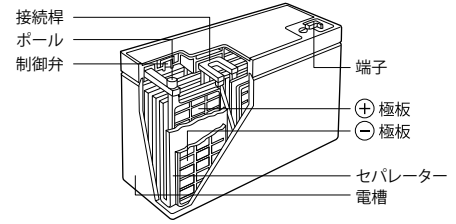
放電電流と放電終止電圧の関係

シリーズ名	放電電流		放電終止電圧
NP	0.2C ₂₀ A 未満		1.75V/セル
	0.2C ₂₀ A 以上	0.5C ₂₀ A 未満	1.70V/セル
	0.5C ₂₀ A 以上	1.0C ₂₀ A 未満	1.55V/セル
	1.0C ₂₀ A 以上		1.30V/セル
PE	0.01C ₂₀ A 未満		1.90V/セル
	0.01C ₂₀ A 以上	0.2C ₂₀ A 未満	1.75V/セル
	0.2C ₂₀ A 以上	0.5C ₂₀ A 未満	1.70V/セル
	0.5C ₂₀ A 以上	1.0C ₂₀ A 未満	1.60V/セル
	1.0C ₂₀ A 以上	2.0C ₂₀ A 未満	1.50V/セル
	2.0C ₂₀ A 以上	3.0C ₂₀ A 未満	1.35V/セル
	3.0C ₂₀ A 以上		1.00V/セル

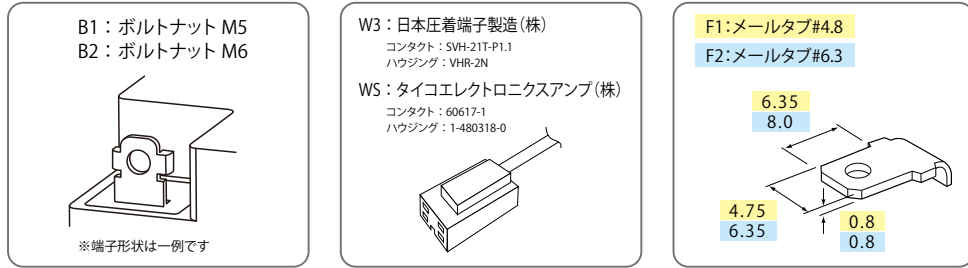
外形図



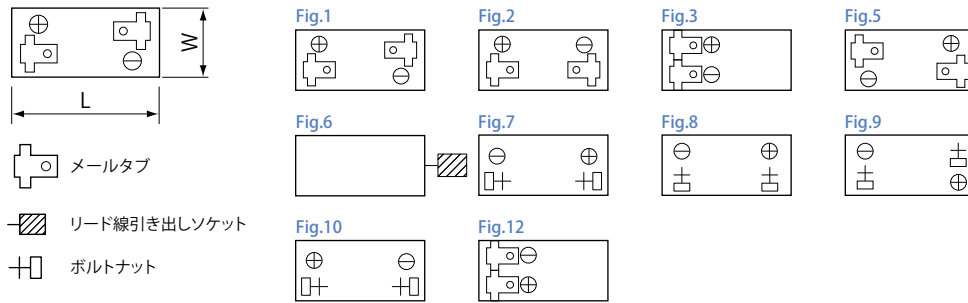
構造図



端子形状



端子位置



要項表

シリーズ名	型式	公称電圧 (V)	定格容量 (Ah) (20 時間率)	外形寸法 (mm)				質量 (約 kg)	端子形状	端子位置 (Fig No)	蓄電池設備 型式認定
				総高さ (TH)	箱高さ (BH)	幅 (W)	長さ (L)				
NP	NP3-6	6	3.0	64	60	34	134	0.65	F1	2	○
	NP4.5-6		4.5	105	102	47	70	0.85	F1	1	○
	NP10-6		10.0	97.5	94	50	151	2.0	F1	2	○
	NP1.2-12	12	1.2	54.5	51	47.5	97	0.7	F1	12	○
	NP2.3-12		2.3	64	60	34	178	1.0	F1	2	○
	NP38-12J FR		38.0	174	174	163	197	13.8	B1	7	○
PE	PE6V7.2	6	7.2	98	94	34	151	1.45	F1	2	○
	PE6V8		8.0	118	118	56.5	98.5	1.55	F1	5	○
	PE6V48		48.0	187	170	125	166	9.1	B2	9	×
	PE12V0.8	12	0.8	61.5	61.5	25	96	0.36	W3	6	○
	PE12V0.8		0.8	61.5	61.5	25	96	0.36	WS	6	○
	PE12V2		2.0	60.5	60.5	25	200.5	0.8	WS	6	×
	PE12V12		12.0	98	94	98	151	4.4	F2	3	○
	PE12V17		17.0	167	167	76	181	5.6	B1	7	○
	PE12V24		24.0	175	175	125	166	8.7	B1	8	○
	PE12V24A ^{※2}		24.0	125	125	166	175	8.7	B1	10	○
PE12V40	40.0	174	174	163	197	13.0	B2	7	○		

※ 1 期待寿命とは、高温フロー加速寿命試験で得られた耐久期間を 25℃での実使用状態の期間に換算推定した年数です。

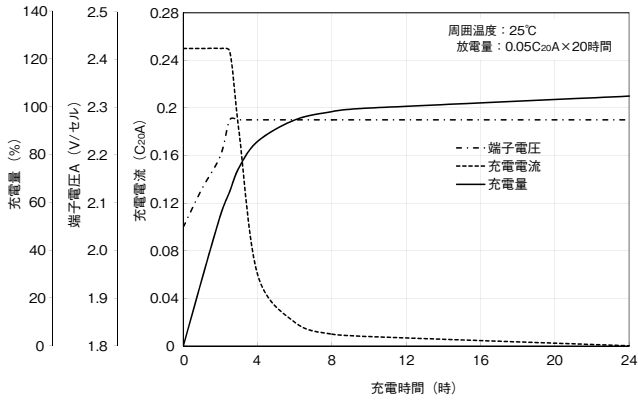
一定条件使用下で推定した期待寿命は、全ての条件下での蓄電池寿命を保証する値ではありません。

※ 2 PE12V24A は、意匠面が天面となるように設置した場合の寸法です。

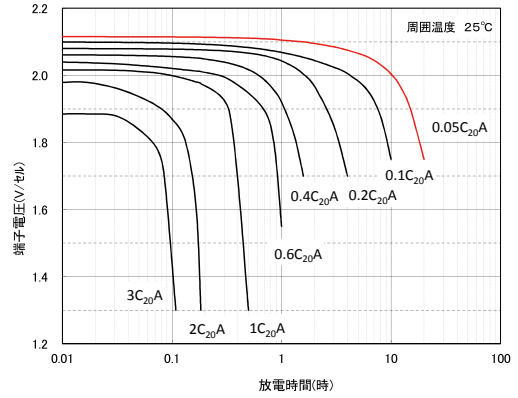
NPシリーズの特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。

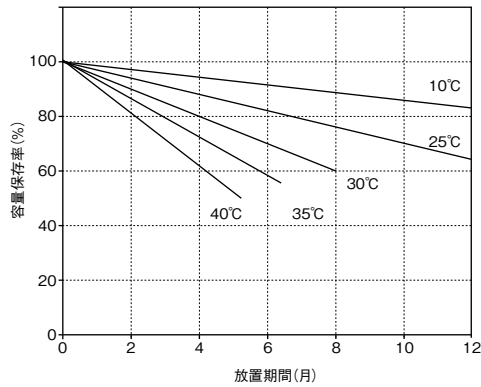
定電流・定電圧充電特性



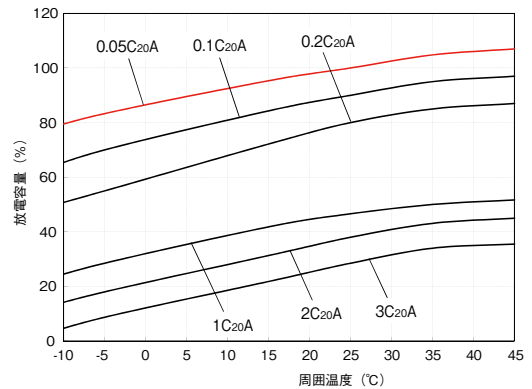
各率放電特性



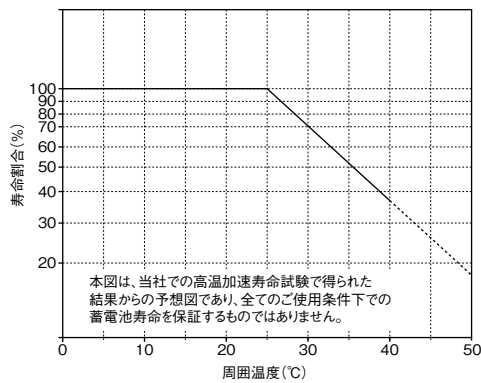
容量保存特性



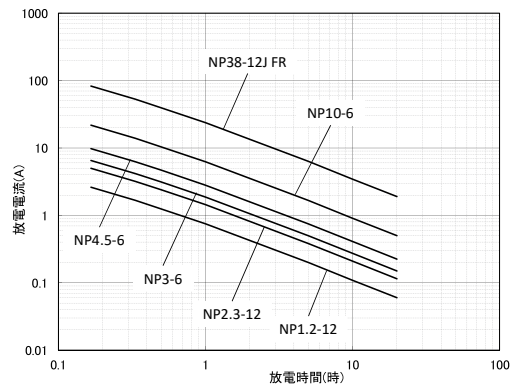
各放電率による容量と温度



周周温度と期待寿命 (交換時期の目安)



機種選定の目安



■機種選定の方法

放電電流に保守率として1.25倍した数値と放電時間による点に一番近い容量の大きい電池をお選びください。

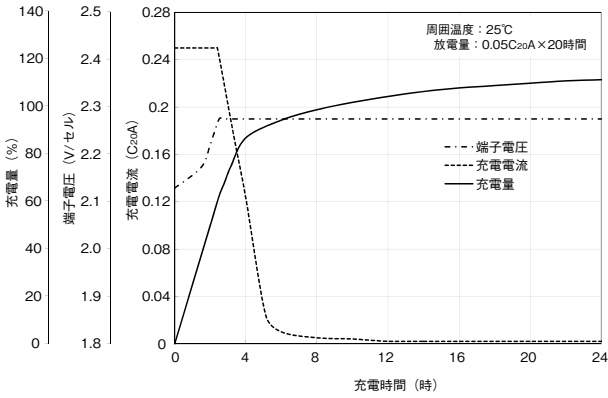
(例) 放電電流 1.5A、放電時間 1時間の場合・・・NP3-6

※この図は負荷条件に見合った蓄電池選定の目安に活用できます。

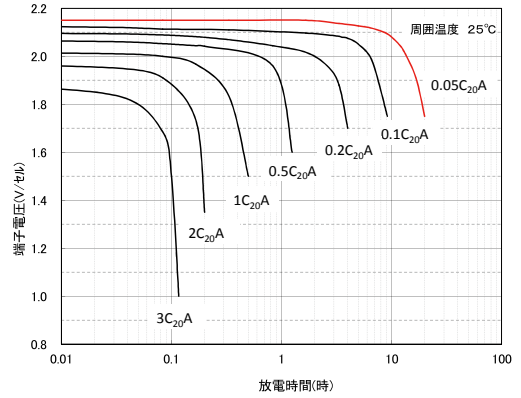
PEシリーズの特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。

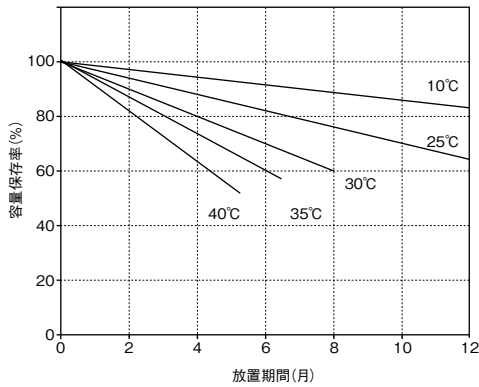
定電流・定電圧充電特性



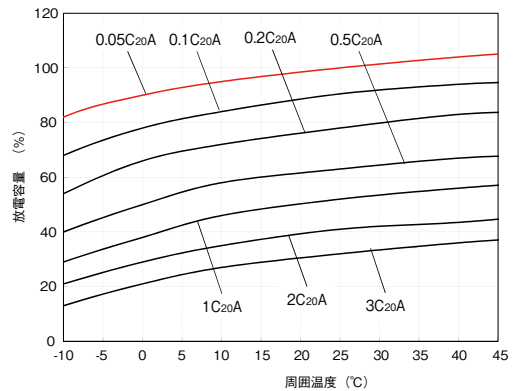
各率放電特性



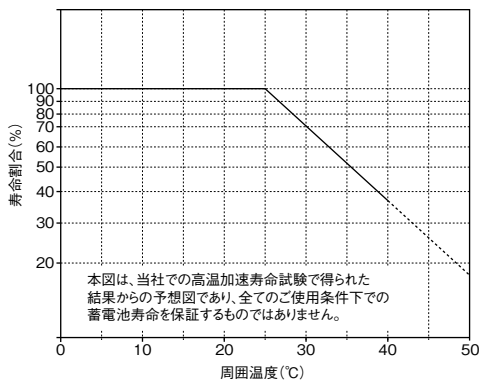
容量保存特性



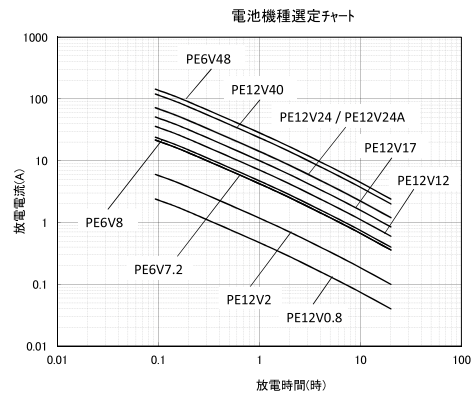
各放電率による容量と温度



周周温度と期待寿命 (交換時期の目安)



機種選定の目安



■機種選定の方法

放電電流に保守率として 1.25 倍した数値と放電時間による点に一番近い容量の大きい電池をお選びください。

(例) 放電電流 2A、放電時間 2 時間の場合・・・PEGV8

※この図は、負荷条件に見合った蓄電池選定の目安に活用できます。

高率放電 タイプ

NPHシリーズ

PXシリーズ



NPH シリーズ



PX シリーズ

充電方式

定電圧充電

設定電圧 (25°C時)

2.275 V/セル

設定電圧・温度係数

-3 mV/°C・セル

初期最大充電電流

NPH: 0.25 C₁₀A

PX: 0.25 C₂₀A

使用可能温度範囲

-15~+40 °C

期待寿命^{※1}

3年

○温度勾配の基準温度: 25°C

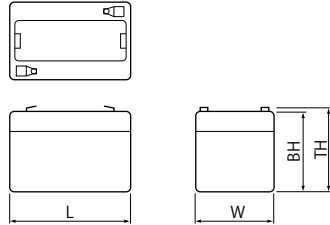
○推奨使用温度範囲: 5~30°C

※一部写真と外観が異なる場合があります。

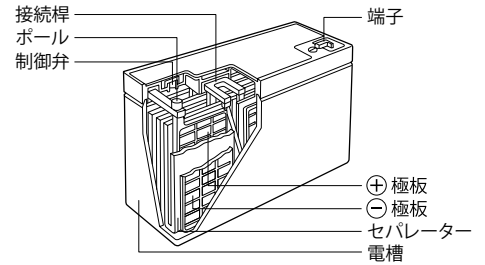
放電電流と放電終止電圧の関係

シリーズ名	放電電流		放電終止電圧
NPH	0.2C ₁₀ A 未満		1.75V/セル
	0.2C ₁₀ A 以上	0.5C ₁₀ A 未満	1.70V/セル
	0.5C ₁₀ A 以上	1.0C ₁₀ A 未満	1.55V/セル
	1.0C ₁₀ A 以上		1.30V/セル
PX	0.01C ₂₀ A 未満		1.90V/セル
	0.01C ₂₀ A 以上	0.2C ₂₀ A 未満	1.75V/セル
	0.2C ₂₀ A 以上	0.5C ₂₀ A 未満	1.70V/セル
	0.5C ₂₀ A 以上	1.0C ₂₀ A 未満	1.60V/セル
	1.0C ₂₀ A 以上	2.0C ₂₀ A 未満	1.50V/セル
	2.0C ₂₀ A 以上	3.0C ₂₀ A 未満	1.35V/セル
	3.0C ₂₀ A 以上		1.00V/セル

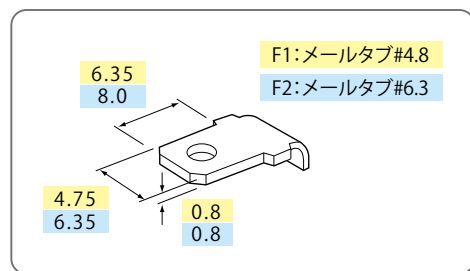
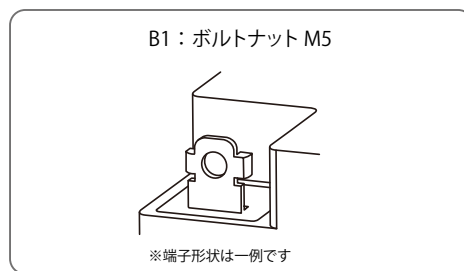
外形図



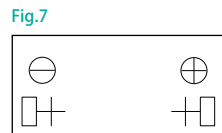
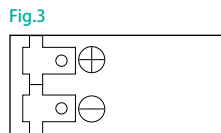
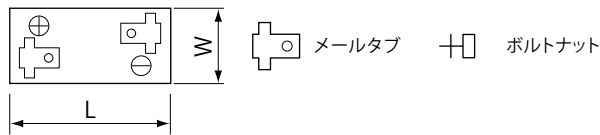
構造図



端子形状



端子位置



要項表

シリーズ名	型式	公称電圧 (V)	定格容量 (Ah) ^{※2}	外形寸法 (mm)				質量 (約 kg)	端子形状	端子位置 (Fig No)	蓄電池設備 型式認定
				総高さ (TH)	箱高さ (BH)	幅 (W)	長さ (L)				
NPH	NPH12-12		12.0	98	94	98	151	4.2	F2	3	○
	NPH16-12T	12	16.0	167	167	76	181	6.2	B1	7	○
PX	PX12026		2.6	65	60	34.5	178	1.0	F1	3	×

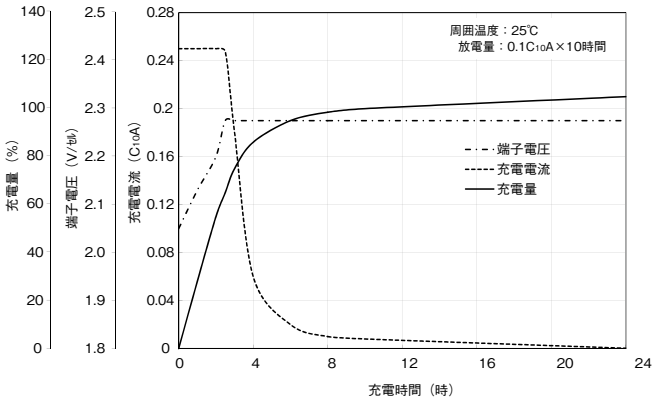
※1 期待寿命とは、高温フロート加速寿命試験で得られた耐久期間を 25℃での実使用状態の期間に換算推定した年数です。
一定条件使用下で推定した期待寿命は、全ての条件下での蓄電池寿命を保証する値ではありません。

※2 NPH シリーズの定格容量は 10 時間率容量です。PX シリーズの定格容量は 20 時間率容量です。

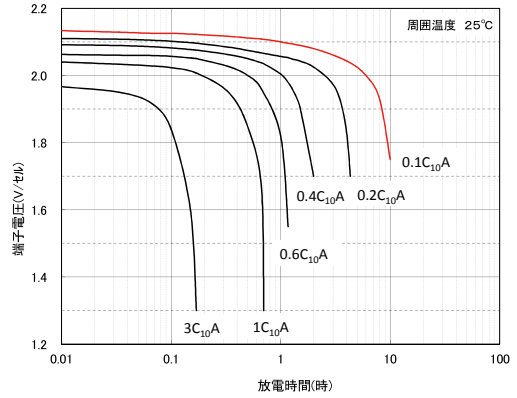
NPHシリーズの特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。

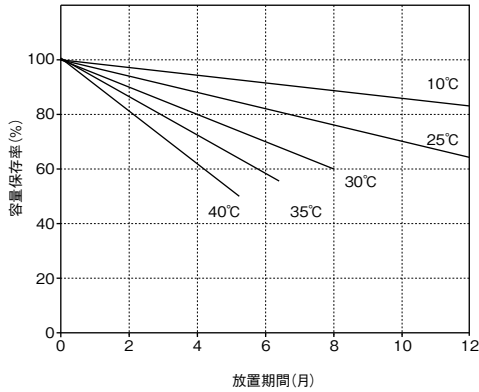
定電流・定電圧充電特性



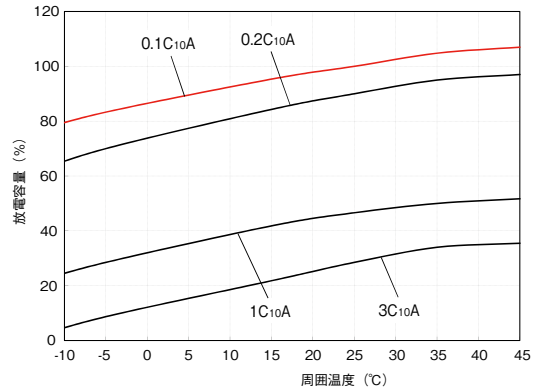
各率放電特性



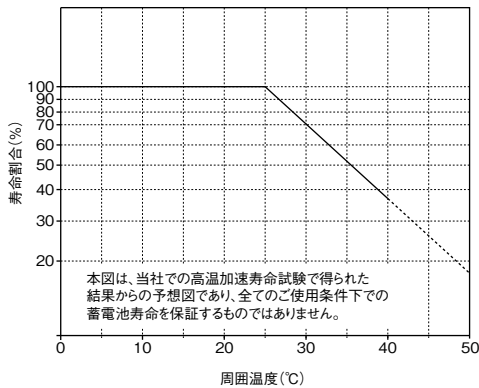
容量保存特性



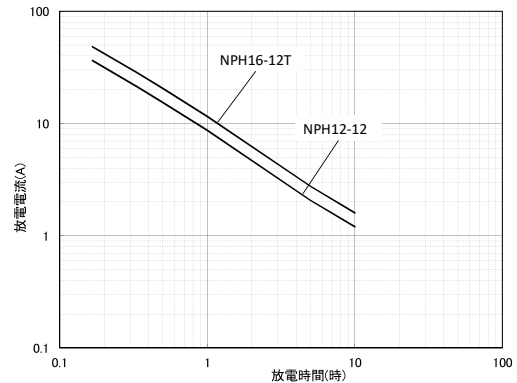
各放電率による容量と温度



周周温度と期待寿命 (交換時期の目安)



機種選定の目安



■機種選定の方法

放電電流に保守率として 1.25 倍した数値と放電時間による点に一番近い容量の大きい電池をお選びください。

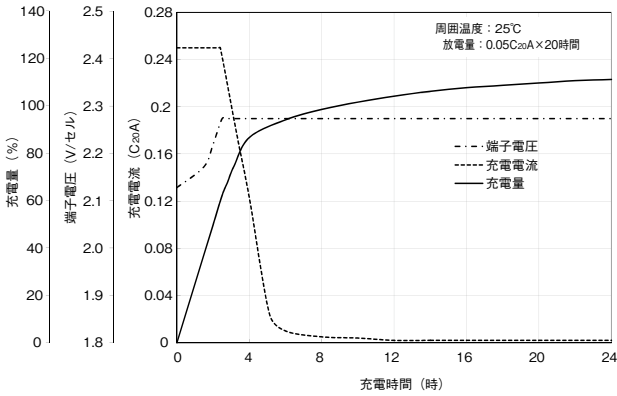
(例) 放電電流 3.2A、放電時間 3 時間の場合・・・NPH16-12T

※この図は負荷条件に見合った蓄電池選定の目安に活用できます。

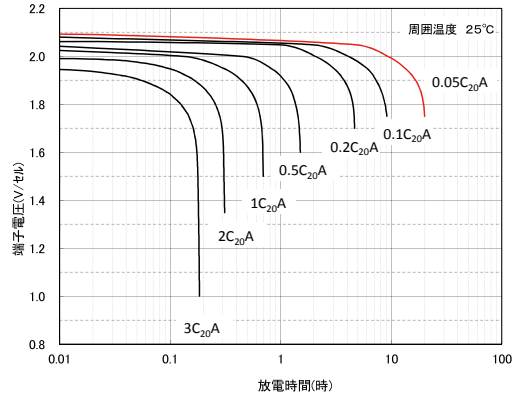
PXシリーズの特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。

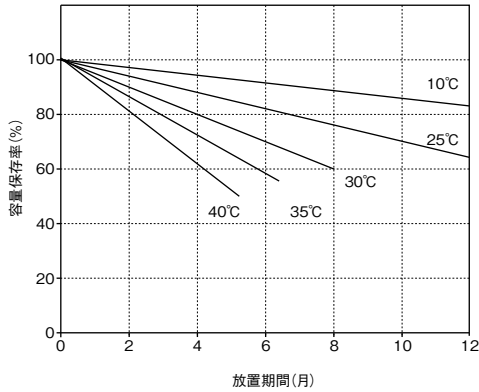
定電流・定電圧充電特性



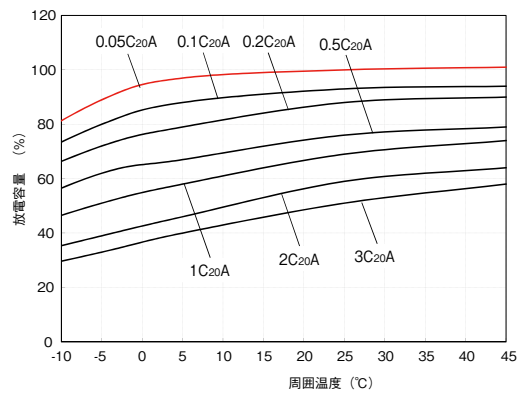
各率放電特性



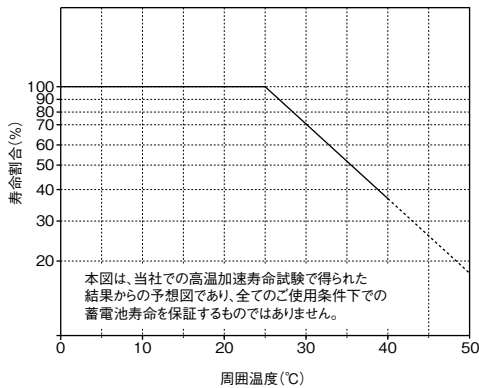
容量保存特性



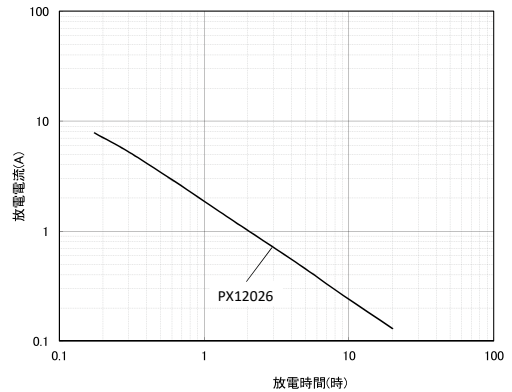
各放電率による容量と温度



周周温度と期待寿命 (交換時期の目安)



機種選定の目安



■機種選定の方法

放電電流に保守率として 1.25 倍した数値と放電時間による点に一番近い容量の大きい電池をお選びください。

※この図は負荷条件に見合った蓄電池選定の目安に活用できます。

高率放電・ 長寿命 タイプ

REシリーズ

PXLシリーズ



RE シリーズ



PXL シリーズ

充電方式

定電圧充電

設定電圧 (25°C時)

2.275 V/セル

設定電圧・温度係数

-3 mV/°C・セル

初期最大充電電流

0.25 C₂₀A

使用可能温度範囲

-15~+40 °C

期待寿命^{※1}

6年

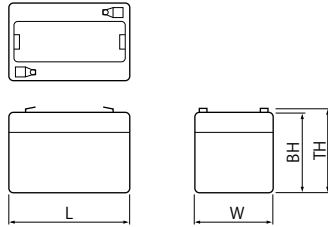
○温度勾配の基準温度：25°C
○推奨使用温度範囲：5~30°C

※一部写真と外観が異なる場合があります。

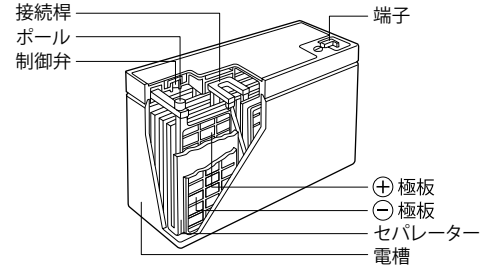
放電電流と放電終止電圧の関係

シリーズ名	放電電流		放電終止電圧
RE	0.2C ₂₀ A 未満		1.75V/セル
	0.2C ₂₀ A 以上	0.5C ₂₀ A 未満	1.70V/セル
	0.5C ₂₀ A 以上	1.0C ₂₀ A 未満	1.55V/セル
	1.0C ₂₀ A 以上		1.30V/セル
PXL	0.01C ₂₀ A 未満		1.90V/セル
	0.01C ₂₀ A 以上	0.2C ₂₀ A 未満	1.75V/セル
	0.2C ₂₀ A 以上	0.5C ₂₀ A 未満	1.70V/セル
	0.5C ₂₀ A 以上	1.0C ₂₀ A 未満	1.60V/セル
	1.0C ₂₀ A 以上	2.0C ₂₀ A 未満	1.50V/セル
	2.0C ₂₀ A 以上	3.0C ₂₀ A 未満	1.35V/セル
	3.0C ₂₀ A 以上		1.00V/セル

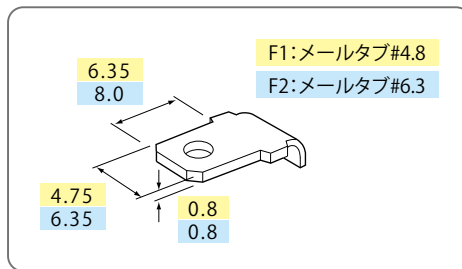
外形図



構造図



端子形状



端子位置

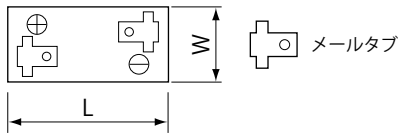


Fig.2

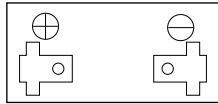


Fig.3

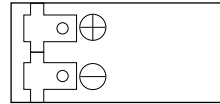
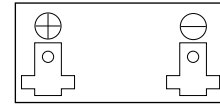


Fig.11



要項表

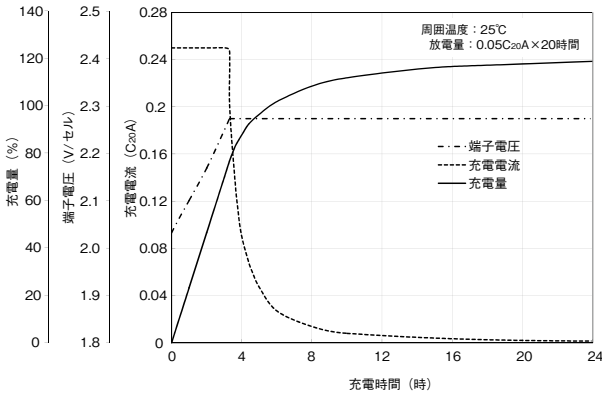
シリーズ名	型式	公称電圧 (V)	定格容量 (Ah) (20 時間率)	外形寸法 (mm)				質量 (約 kg)	端子形状	端子位置 (Fig No)	蓄電池設備 型式認定
				総高さ (TH)	箱高さ (BH)	幅 (W)	長さ (L)				
RE	RE7-6	6	7.0	97.5	94	34	151	1.35	F2	2	×
	RE12-12	12	12.0	98	94	98	151	4.2	F2	3	×
PXL	PXL12023		2.3	65	60	34.5	178	1.0	F1	3	×
	PXL12050J FR		5.0	105.5	102	70	90	2.0	F2	11	○
	PXL12072J FR	12	7.2	98	94	65	151	3.0	F1	3	○
	PXL12072H FR		7.2	98	94	65	151	3.0	F2	3	○

※ 1 期待寿命とは、高温フロート加速寿命試験で得られた耐久期間を 25℃での実使用状態の期間に換算推定した年数です。
一定条件使用下で推定した期待寿命は、全ての条件下での蓄電池寿命を保証する値ではありません。

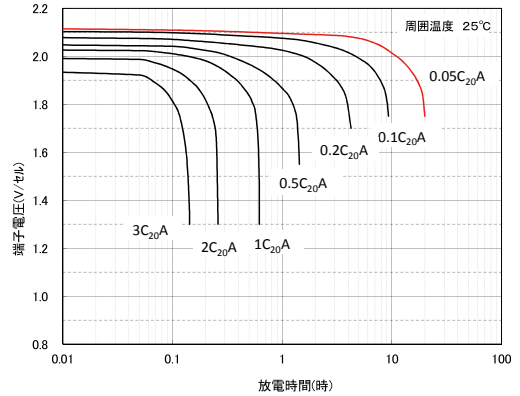
REシリーズの特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。

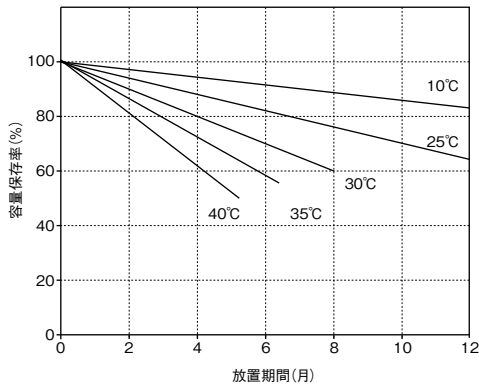
定電流・定電圧充電特性



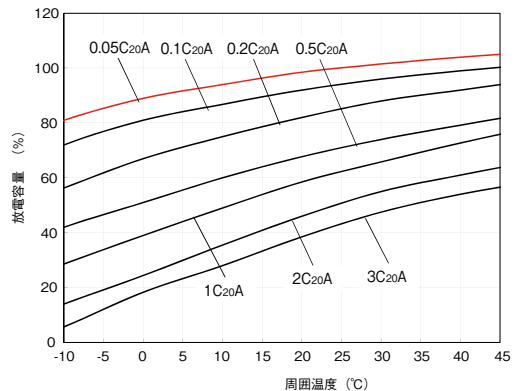
各率放電特性



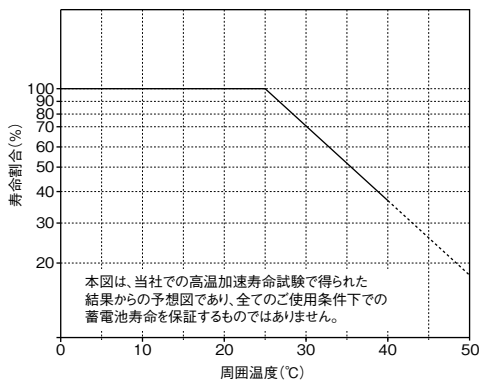
容量保存特性



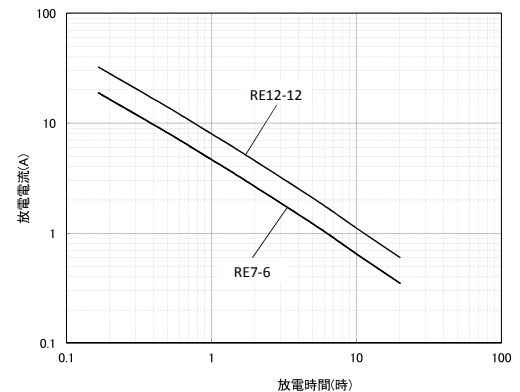
各放電率による容量と温度



周周温度と期待寿命 (交換時期の目安)



機種選定の目安



■機種選定の方法

放電電流に保守率として1.25倍した数値と放電時間による点に一番近い容量の大きい電池をお選びください。

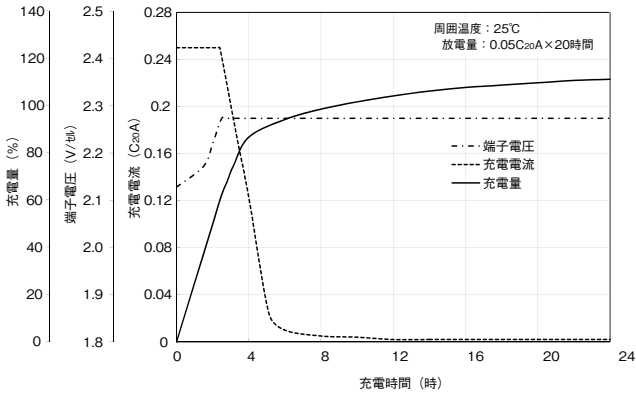
(例) 放電電流 2.4A、放電時間 3 時間の場合・・・RE12-12

※この図は負荷条件に見合った蓄電池選定の目安に活用できます。

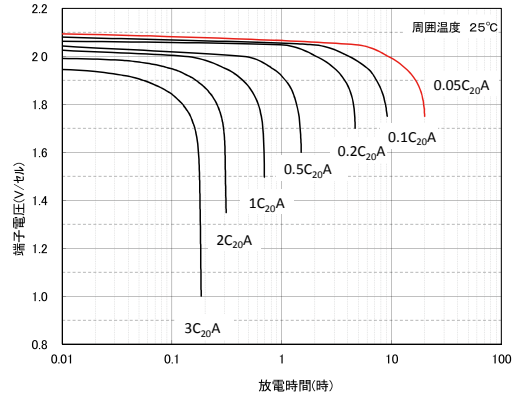
PXLシリーズの特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。

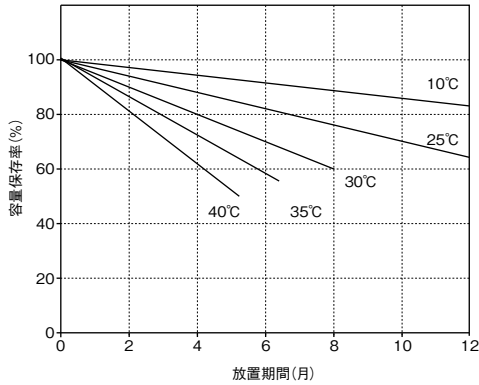
定電流・定電圧充電特性



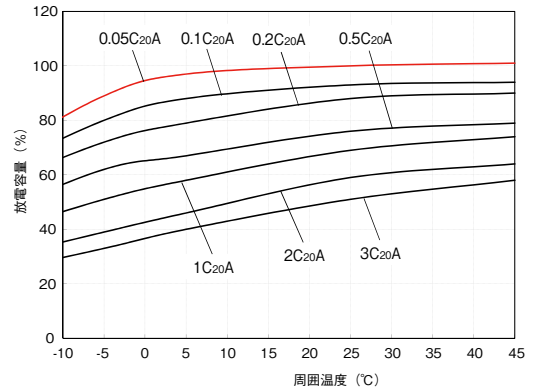
各率放電特性



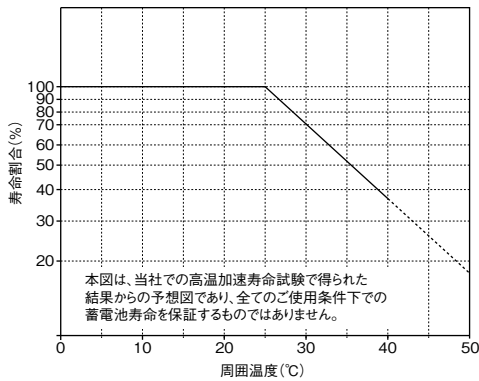
容量保存特性



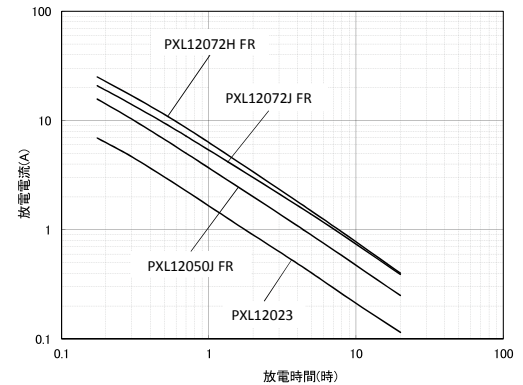
各放電率による容量と温度



周周温度と期待寿命 (交換時期の目安)



機種選定の目安



■機種選定の方法

放電電流に保守率として1.25倍した数値と放電時間による点が一番近い容量の大きい電池をお選びください。

(例) 放電電流 0.8A、放電時間 3時間の場合・・・PXL12050J FR

※この図は、負荷条件に見合った蓄電池選定の目安に活用できます。

NPシリーズ / REシリーズ
 NPHシリーズ / PXシリーズ
 REシリーズ / PXLシリーズ
 PPLシリーズ
 共通事項
 定電圧充電器

超長寿命 タイプ

PWLシリーズ



PWLシリーズ

※一部写真と外観が異なる場合があります。

充電方式

定電圧充電

設定電圧 (25°C時)

2.230 V/セル

設定電圧・温度係数

-3 mV/°C・セル

初期最大充電電流

0.25 C₂₀A

使用可能温度範囲

-15~+40 °C

期待寿命^{※1}

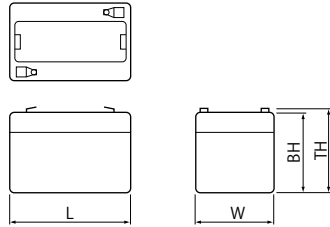
13年

○温度勾配の基準温度：25°C
○推奨使用温度範囲：5~30°C

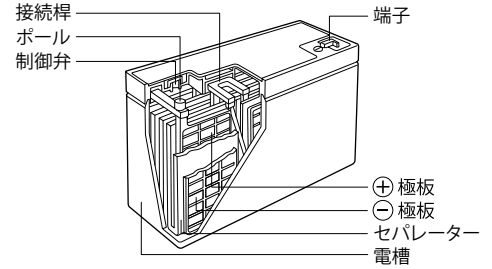
放電電流と放電終止電圧の関係

シリーズ名	放電電流	放電終止電圧
PWL	0.01C ₂₀ A 未満	1.90V/セル
	0.01C ₂₀ A 以上 0.2C ₂₀ A 未満	1.75V/セル
	0.2C ₂₀ A 以上 0.5C ₂₀ A 未満	1.70V/セル
	0.5C ₂₀ A 以上 1.0C ₂₀ A 未満	1.60V/セル
	1.0C ₂₀ A 以上 2.0C ₂₀ A 未満	1.50V/セル
	2.0C ₂₀ A 以上 3.0C ₂₀ A 未満	1.35V/セル
	3.0C ₂₀ A 以上	1.00V/セル

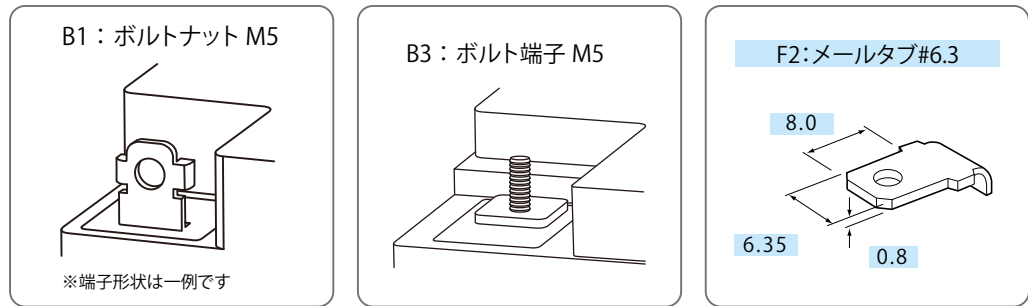
外形図



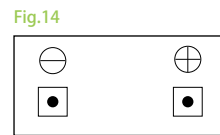
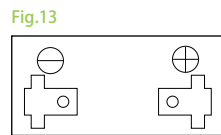
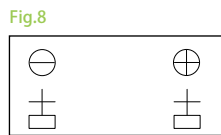
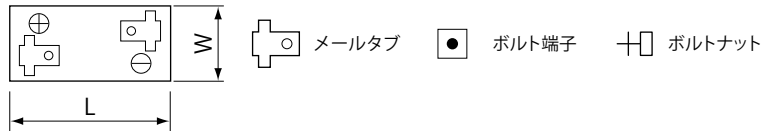
構造図



端子形状



端子位置



要項表

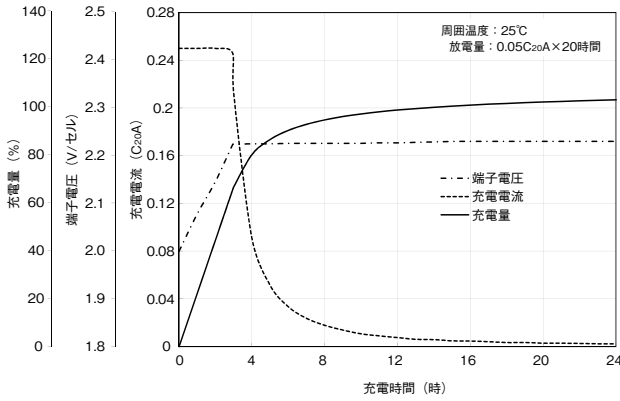
シリーズ名	型式	公称電圧 (V)	定格容量 (Ah) (20 時間率)	外形寸法 (mm)				質量 (約 kg)	端子形状	端子位置 (Fig No)	蓄電池設備 型式認定
				総高さ (TH)	箱高さ (BH)	幅 (W)	長さ (L)				
	PWL12V15		15.0	167	167	76	181	6.1	F2	13	○
PWL	PWL12V24	12	24.0	175	175	125	166	9.1	B1	8	○
	PWL12V38		38.0	174	174	163	197	14.0	B3	14	○

※ 1 期待寿命とは、高温フロート加速寿命試験で得られた耐久期間を 25℃での実使用状態の期間に換算推定した年数です。
一定条件使用下で推定した期待寿命は、全ての条件下での蓄電池寿命を保証する値ではありません。

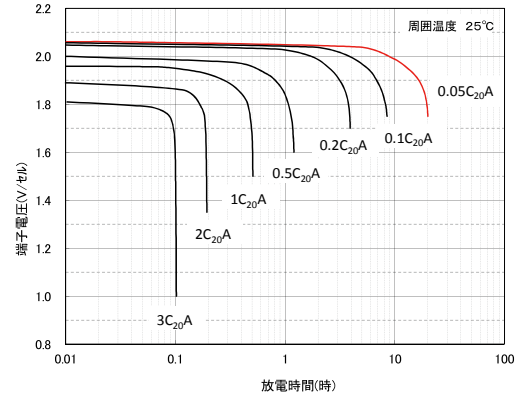
PWLシリーズの特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。

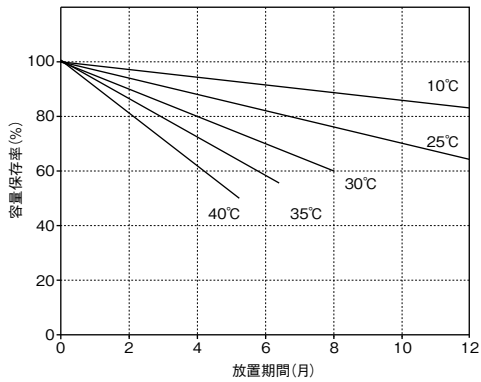
定電流・定電圧充電特性



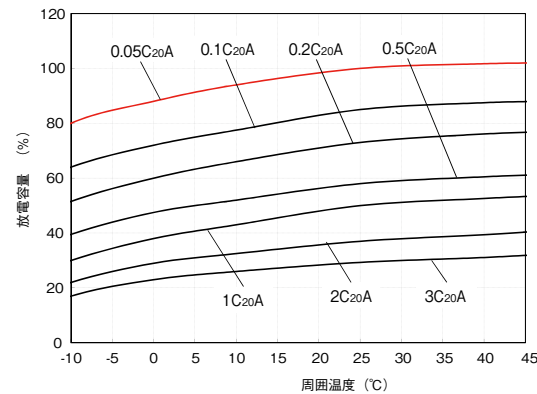
各率放電特性



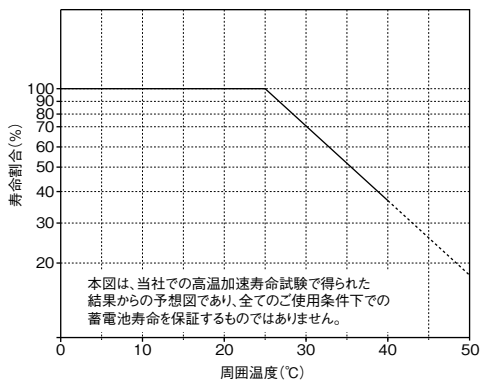
容量保存特性



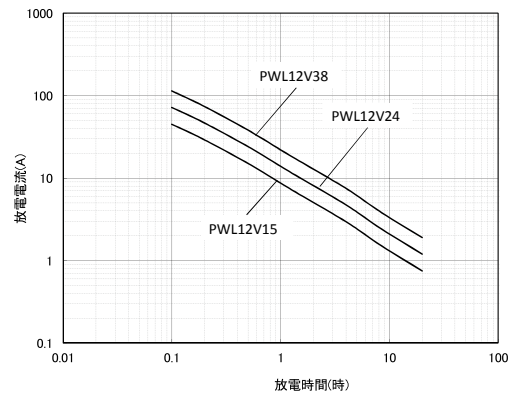
各放電率による容量と温度



周囲温度と期待寿命 (交換時期の目安)



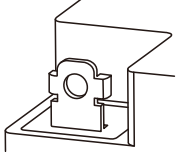
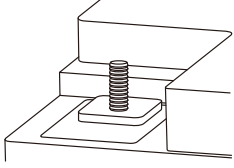
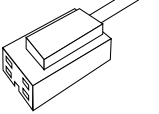
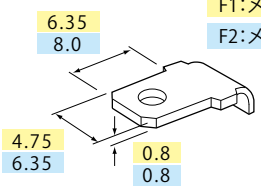
機種選定の目安



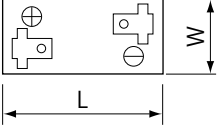
■機種選定の方法
放電電流に保守率として1.25倍した数値と放電時間による点が一番近い容量の大きい電池をお選びください。
(例) 放電電流 8A、放電時間 1 時間の場合・・・PWL12V24
※この図は負荷条件に見合った蓄電池選定の目安に活用できます。

端子形状、端子位置 一覧

端子形状

<p>B1：ボルトナット M5 B2：ボルトナット M6</p>  <p>※端子形状は一例です</p>	<p>B3：ボルト端子 M5</p> 
<p>W3：日本圧着端子製造(株) コンタクト：SVH-21T-P1.1 ハウジング：VHR-2N</p> <p>WS：タイコエレクトロニクスアンプ(株) コンタクト：60617-1 ハウジング：1-480318-0</p> 	<p>F1：メールタブ#4.8 F2：メールタブ#6.3</p> 

端子位置







 メールタブ
  リード線引き出しソケット
  ボルトナット
  ボルト端子

Fig.1	Fig.2	Fig.3	Fig.4
Fig.5	Fig.6	Fig.7	Fig.8
Fig.9	Fig.10	Fig.11	Fig.12
Fig.13	Fig.14		

蓄電池の廃棄

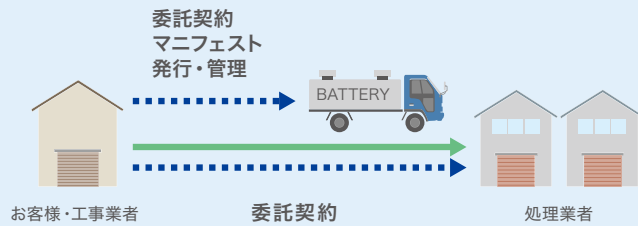
使用済み産業用蓄電池の適正な処理について

使用済み蓄電池は、廃棄物として法の規定に則した適正な処理が必要です。
使用済み蓄電池は、貴重な資源を含んでいるため、適正に処理することで新たな蓄電池の材料としてリサイクルが可能です。

使用済み産業用蓄電池の処理方法

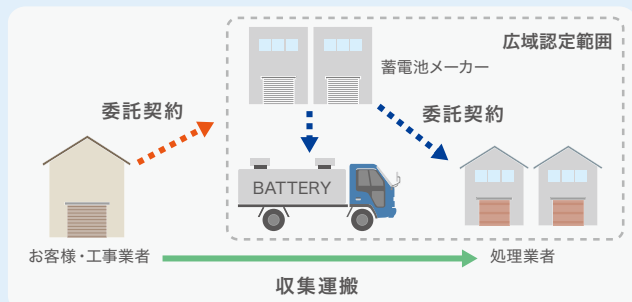
1. お客様が廃棄物業者へ直接委託する場合

「廃棄物処理法」では排出事業者(お客様)は自らの事業にともない生じた廃棄物について処理責任があると明記されています。
直接お客様が廃棄物処理業者と委託契約を行い処理することが出来ます。処理するにあたっては、処理費用が発生し、お客様の負担になります。



2. 広域認定によるリサイクルシステム (お客様が当社へ委託する場合)

当社は広域認定制度(廃棄物処理法第15条の4の3産業廃棄物の広域的処理に係る特例)において環境省より認定(認定番号137号、234号)を取得しております。お客様は、当社へ処理を委託することができますので、当社と委託契約を締結することにより、収集運搬業者および処理業者と契約する必要がありません。また広域認定制度では、産業廃棄物管理票(マニフェスト)は不要です。簡易管理票を使用します。



* 廃棄物処理法施工規則
産業廃棄物管理票の交付を要しない場合

廃棄物処理業者へ直接委託する場合と 広域認定取得業者(当社)に委託する場合の責務の比較

	お客様が直接処理業者へ委託する場合	お客様が広域認定取得業者(蓄電池メーカー)に委託する場合
お客様 (排出事業者) の責務	特別管理産業廃棄物管理責任者の設置	特別管理産業廃棄物管理責任者の設置
	収集運搬業者および処分業者と委託契約の締結。 処理費用の負担	広域認定取得業者と委託契約の締結。処理費用の負担
	特別管理産業廃棄物管理票(マニフェスト)の発行・管理	簡易管理票の受領管理
	年一回知事への報告	原則不要。 (年一回広域認定業者(当社)が環境省への報告)

詳細については当社へお問い合わせください。

使用済み蓄電池のリサイクルにご協力お願いいたします。

定期的な交換のお願い

交換時期を過ぎてのご使用は、漏液、発火などの重大災害を引き起こす危険があります。

！ 蓄電池の役目は重要です

小形制御弁式鉛蓄電池は、商用電源が停電したときに通信機器や防災・防犯機器などをバックアップするという重要な役割があります。しかし、あまり目につかない電源装置などの内部に組み込まれているため、交換時期のことを忘れてしまうことがあります。

そのために商用電源の停電時に大切な機器のバックアップができないという障害を起こすことがあります。

！ 蓄電池の寿命と交換について

蓄電池は使用にともなって徐々に劣化し、やがて寿命を迎えて交換が必要となります。

特に小形制御弁式鉛蓄電池は蓄電池内部の劣化が目に見えないことや交換年数が短い物は25℃で3年程度と、電源装置や機器の耐用年数に比べて短いため、交換を忘れてしまうおそれがあります。

この交換時期の目安による定期的な交換をお願いいたします。

蓄電池の使用温度と交換時期の目安

下記の表は目安であり、保証値ではありません。

充放電、使用温度、保管などの環境条件によって交換時期は異なります。

蓄電池 周囲温度	NP、PE		NPH、PX		RE、PXL		PWL
	0.25C 放電負荷	3C 放電負荷	0.25C 放電負荷	3C 放電負荷	0.25C 放電負荷	3C 放電負荷	0.25C 放電負荷
5~25℃	3年	2年	3年	2年	6年	4年	13年
30℃	2年	1.5年	2年	1.5年	4年	3年	9年
35℃	1.5年	1年	1.5年	1年	3年	2年	6年

⚠ 危険

電槽の割れおよび発火などの重大な二次災害にいたる可能性があります。定期的に蓄電池を交換してください。

！ 交換せずにそのままご使用になると…

蓄電池の内部劣化が進行し、設計上想定した停電保持時間を維持できなくなることを始めとして、蓄電池の電槽の膨れなどの外見上の異常、また電解液の漏液や漏電を起こすことがあります。

定電圧 充電器

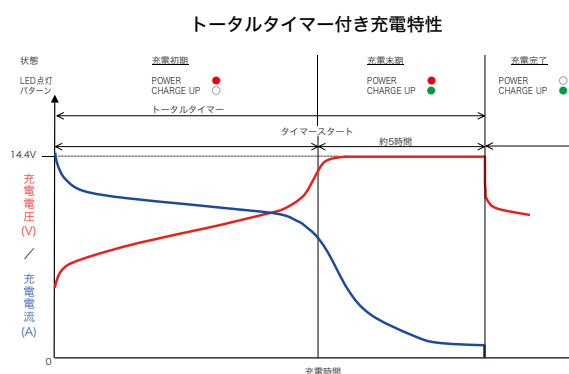
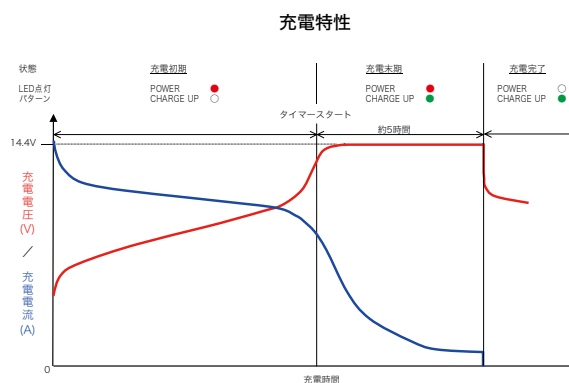
簡単な操作により小形制御弁式鉛蓄電池の充電が
効率よく確実に行えます。



- 定電圧充電方式を採用。サイクルユース専用を設定しております。
- 充電の進行状況を検出してタイマーが作動します。
蓄電池容量に応じて安全に充電が完了します。
- トータルタイマーは充電初期から作動し、約 15 時間後に充電が完了します。適用蓄電池容量を守ってお使いください。
- 赤と緑の 2 色の LED により、充電の進捗状況を判りやすく表示します。
- 充実した保護装置（過電流・過電圧保護、温度保護など）の採用により安全にご使用できます。

充電特性

※下記のグラフは一例であり保証値ではありません。



※上記表は、12V仕様の一例です。詳しくは当社までお問い合わせください。

要項表

外形図 No.	型式	適用蓄電池		入力	入力定格	出力		外形寸法 (mm) L × D × H	質量	安全規格	使用方法
		電圧	容量 20時間率			電圧	電流				
1	BC-7A1-6VT	6V	3 ~ 10Ah	AC100V 50/60Hz	15VA	DC6V	0.7A	80 × 140 × 65	約 0.6kg	電気用品安全法適合品	サイクル専用
2	BC-5A1-12VT		2 ~ 5Ah		13VA		0.5A		約 0.7kg		
3	BC-1A2-12VT		5 ~ 12Ah		19VA		1.0A		約 1.5kg		
4	BC-3A2-12VTN		12 ~ 24Ah		75VA	DC12V	3.0A	110 × 160 × 83	約 1.5kg		
5	BC-5A2-12VTN		20 ~ 40Ah		105VA		5.0A	132 × 165 × 101	約 2.4kg		
6	BC-10A2-12VTN*1		40 ~ 65Ah		220VA	10.0A	150 × 215 × 120	約 4.1kg			
7	BC-5A2-24VT*1	12V2直	17 ~ 40Ah		220VA	DC24V	4.5A	152 × 185 × 101	約 3.4kg		

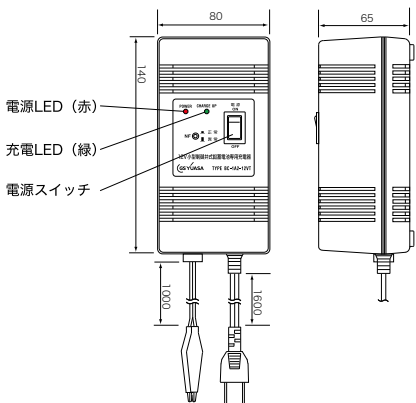
*1 トータルタイマー搭載機種は 6 7 の 2 機種です。

* 全機種日本国内仕様品です。日本国内仕様品を国外で使用すると、電圧、仕様、環境が異なり発煙、発火の原因となることがあります。

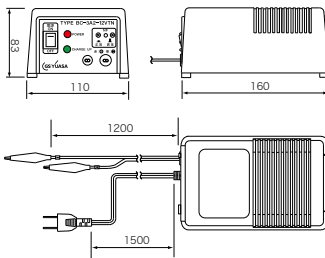
* PWL シリーズは、充電特性が異なるため、上記充電器との組み合わせでは、使用しないでください。

* RoHS 対応品です。

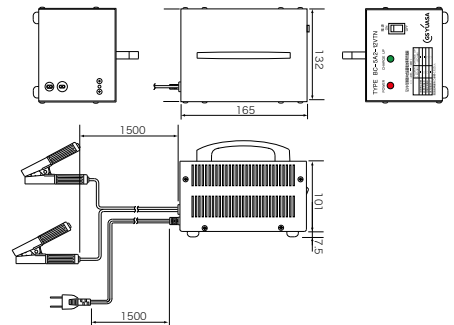
1 2 3 BC-7A1-6VT, BC-5A1-12VT, BC-1A2-12VT



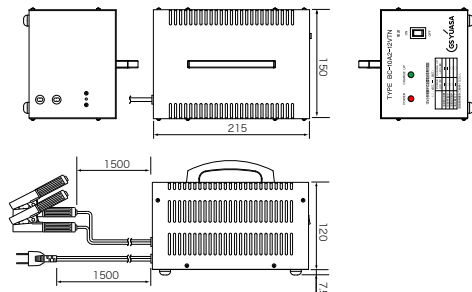
4 BC-3A2-12VTN



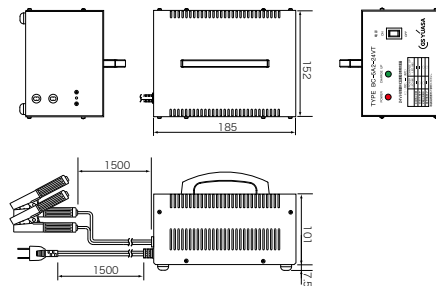
5 BC-5A2-12VTN



6 BC-10A2-12VTN



7 BC-5A2-24VT



安全上のご注意

誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- ▲ **危険**…使用者が死亡あるいは重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。
- ▲ **警告**…使用者が死亡あるいは重傷を負う可能性が想定される場合。または物的損害が発生する頻度が高い場合。
- ▲ **注意**…使用者が傷害を負う危険が想定される場合、または物的損害のみの発生が想定される場合。

- ご使用前に充電器に添付の取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- 定電圧充電器は株式会社ジーエス・ユアサ フィールディングスの取り扱い製品です。
- 予告なく意匠、仕様を変更することがあります。予めご了承ください。

詳細については、以下へお問い合わせください。

株式会社 ジーエス・ユアサ フィールディングス

東京支店 〒143-0016 東京都大田区大森北 4-8-1 TEL: 03-5753-1503
 関西支店 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満 1-6-11 TEL: 06-6882-0001
 中部支店 〒464-0856 愛知県名古屋市中千種区今池 5-1-5 TEL: 052-741-4430
 九州支店 〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊 1-1-16 TEL: 092-433-1511
 中国支店 〒733-0005 広島県広島市西区三滝町 3-8 TEL: 082-962-0681
 東北支店 〒982-0031 宮城県仙台市太白区泉崎 1-18-39 TEL: 022-307-4611



危険

1. 電源は家庭用 AC100V 専用です。他の電源を使用した場合、充電器の発熱、故障の原因となります。
2. 充電プラグは蓄電池のプラグの極性と正しく接続してください。正しく確実に接続されていない場合、充電器が発熱したり蓄電池が過熱、爆発することがあります。
3. 充電器本体を分解しないでください。また、本体や電源コード、出力コードの接続部に他の金属類を差し込んだり、接続しないでください。感電や、発熱、発火およびけがの原因となります。
4. 充電器の電源スイッチがONの状態、充電プラグの脱着はしないでください。火花が発生し、蓄電池が発火、爆発の原因となります。
5. 蓄電池を密閉容器内で充電しないでください。蓄電池が発火、爆発の原因となります。
6. 子供、乳幼児には手を触れさせないように注意してください。



警告

1. この充電器は小形制御弁式鉛蓄電池の専用充電器です。その他の蓄電池には使用しないでください。充電器が発熱したり、蓄電池の漏液、発熱、爆発の原因となります。
2. 充電は、風通しの良い場所で行ってください。湿度の高い場所や雨、雪など水分のかかる場所では使用しないでください。漏電、感電、充電器損傷の原因となります。
3. 電源コード、出力コードの上に物を乗せないでください。また、ひび割れ、芯線の腐食がないか確認してください。感電、発熱、発火の原因となることがあります。



注意

1. 周囲温度 0 ~ 40℃ の範囲内でご使用ください。特に高温の場所で使用したり保管しないでください。
2. 梱包を解いてからご使用ください。発熱や故障の原因となることがあります。
3. 電源コードは、プラグを持って抜いてください。故障の原因となります。
4. 誤って落とした場合はただちにご使用をやめ、販売店にご相談ください。感電、発火の原因となることがあります。
5. 搭載機器から蓄電池を取り出し、蓄電池単体で充電を行ってください。
6. 充電完了後は、スイッチを OFF にして電源コードをコンセントより抜いてください。

※充電中、充電器が発熱することがありますが、異常ではありません。

■ 注意事項 ■



- 蓄電池を機器に組み込む場合は、機器を密閉構造にしないでください。機器を密閉構造にすると、機器を破損させたり人身を損傷させる原因となります。
- 密閉空間や火気近くには設置しないでください。これらの場所に蓄電池を設置すると、蓄電池から発生する水素ガスが爆発や発火の原因となります。
- 蓄電池の十端子と一端子を針金などの金属類で接続しないでください。トルクレンチやスパナなどの工具類や金属類を電圧の異なる箇所接触させないでください。また金属類と一緒に持ち運んだり保管しないでください。火傷、蓄電池を漏液、発火、爆発させる原因となります。



- 蓄電池を火中に投げたり、加熱しないでください。蓄電池の漏液、発火、爆発などの原因となります。
- 取扱説明書または機器などに記載された交換時期までに蓄電池を交換してください。交換時期を過ぎて使用した場合、蓄電池の内部短絡や電槽の破損などが発生して蓄電池の漏液、発火、爆発などの原因となります。
- 配列の極性(+)を間違わないように設置してください。極性を逆に接続すると過大な電流が流れて発火や充電器破損の原因となります。
- 蓄電池は内部に希硫酸を保持しています。蓄電池が破損して漏液し電解液が皮膚や衣服に付着した時はただちに多量の水で流してください。目に入った場合は、すぐに多量の水水道水などのきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。希硫酸が目に入ると失明、皮膚に付くと火傷の原因となります。
- 蓄電池の端子の腐食・漏液・電槽の変形など、これまでと異なる現象に気がついたときは使用しないでください。異常のあるまま使用すると蓄電池の漏液、発火、爆発などの原因となります。



- 蓄電池の使用温度範囲は以下の通りです。この温度範囲以外では、蓄電池の性能や寿命を低下させたり破損や変形の原因となるおそれがあります。
放電：-15～40℃、充電：-15～40℃、保存：-15～40℃
- 可塑剤を含む被覆線や軟質塩化ビニルシートを使用しないでください。また、シンナー・ガソリン・ベンジン・オイル・油脂などのような有機溶剤や洗剤を使用しないでください。これらを電槽に接触させると電槽の割れやクラックが発生し、蓄電池の漏液・発火などの原因となるおそれがあります。
- 本装置は取扱説明書に従って定期的に点検を行ってください。点検を行って取扱説明書に記載されている基準を外れている場合は、取扱説明書にもとづき処置してください。基準を外れたまま使用すると、蓄電池の破損や焼損の原因となるおそれがあります。
- 使用済みの蓄電池はリサイクルします。そのまま廃棄せず、当社の営業所、サービス会社またはお買い上げの販売店にご相談ください。なお、返却時には、端子を粘着テープなどで絶縁してください。使用済み電池でも電気エネルギーが残っていますので、端子の絶縁をしておかないと、爆発や発火の原因となるおそれがあります。
- 蓄電池の清掃や点検は蓄電池から離れたところで金属部分に触れるなどして体に帯電している静電気を取り除いてから始めてください。金属したまま蓄電池に触れるとスパークが発生して引火爆発の原因となるおそれがあります。
- 蓄電池の放電電流は、仕様書に記載されている最大値を超えないようにしてください。最大値を超えて放電すると、蓄電池を漏液、発火、爆発させる原因となるおそれがあります。
- 蓄電池をお買い上げ後初めてご使用の場合、さび、ひび、変形、発火、その他の異常があるときは、使用しないでください。使用済みの蓄電池・機器の損傷などの原因となるおそれがあります。
- 複数個の蓄電池を使用する場合は、まず蓄電池相互間の接続を正しく行い、次に蓄電池と充電器または、負荷を接続してください。これらの場合、蓄電池の十極は充電器または負荷の十端子にそれぞれしっかりと接続してください。蓄電池・充電器・負荷などの極性を誤って接続すると、爆発・発火および蓄電池・機器の損傷などの原因となるおそれがあります。場合によっては、人身を損傷させる原因となるおそれがあります。

- ご使用時には、取扱説明書をお読みください。
- 予告なく意匠、仕様を変更することがあります。ご注文時には、当社へご確認ください。
- 取扱注意事項をお守りいただくことにより、本書に記載の性能を十分に発揮することができます。
- 本カタログの内容は、2020年11月現在のものです。

危険

- 蓄電池の充電は、専用充電器を使用するか、当社指定の充電条件を守ってください。その他の充電条件で充電すると、蓄電池の温度が上がったり、蓄電池から水素ガスが発生して蓄電池の漏液・発火・爆発させる原因となります。
- 蓄電池はアルカリ、ニカド電池などの種類の異なる電池と混ぜて使用しないでください。蓄電池を漏液、発火、爆発させたり、人身を損傷させる原因となります。
- トルクレンチ、スパナなどの金属工具は、ビニールテープなどで絶縁処理したものを使用してください。絶縁処理していない金属工具を使用すると、短絡によって発生する熱、火花や火傷、蓄電池の破損、引火爆発の原因となります。
- 蓄電池を分解・改造・破壊しないでください。分解・改造・破壊すると蓄電池の漏液、発火、爆発などの原因となります。

警告

- 蓄電池をトランスなどの発熱部付近で使用したり炎天下の自動車内、直射日光の強いところなどの高温の場所で使用したり保管したりしないでください。蓄電池の温度が上がり蓄電池の漏液、発火、爆発などの原因となります。
- 蓄電池が金属製の収納体と直接触れないように、耐酸、耐熱性を有する絶縁物などを使用してください。絶縁しない蓄電池が漏液した場合に、発煙、発火などの原因となります。
- ゴム手袋、ゴム靴などの安全対策なしで作業しないでください。安全対策なしで作業すると感電の原因となります。
- 蓄電池を浸水のおそれのあるところには設置しないでください。このような場所に蓄電池を設置すると漏電が発生して感電や発火の原因となります。
- 正立から90°を超えて設置すると蓄電池の漏液、発火、爆発などの原因となります。
- 乾布、はたきかけによる清掃をしないでください。乾布、はたきかけによる清掃は、静電気による爆発の原因となります。清掃は水を含んだ布などで行ってください。
- 蓄電池を電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。直接接続すると蓄電池の発火、破裂の原因となります。

注意

- 次のような用途には絶対に使用しないでください。
 - a 海底機器向け(海底中継器、海中での作業機器)
 - b 可動物の制御機器向け(自動車、飛行機、鉄道、船舶などの精密制御機器)
 - c 医療機器向け(生命維持装置、人工透析器などの機器)
 - d 原子力、防衛産業用機器向け
 - e その他上記機器と同等の高信頼性を要求される機器向け
- 蓄電池をぶついたり落とさせたりして強い衝撃を加えないでください。また、激しい振動の加わった場所で使用しないでください。蓄電池の破損の原因となるおそれがあります。
- 蓄電池は粉塵の多い場所で使用しないでください。粉塵の多い所では、蓄電池の短絡の原因となるおそれがあります。(もし、粉塵の多い場所で使用される場合は、定期的なチェックをお願いします)
- 異なるメーカー品の混用は、電池特性が異なるため、安定した性能が得られないので避けてください。
- 蓄電池は、使用機器によっては性能が合わないものがあります。蓄電池の仕様不明な場合は、当社までお問い合わせください。
- 長期間機器を使用しない場合は、蓄電池の接続を機器から取り外してください。蓄電池を放置しすぎると、性能や寿命が低下したり、端子がさびたりする原因となるおそれがあります。
- 蓄電池は重量物として扱ってください。腰痛、けがの原因となるおそれがあります。
- 本装置の設置については適切な保有害距離を確保してください。
装置故障および事故の原因となるおそれや法に規定されている場合があります。
- 本装置は取扱説明書に従って定期的に点検を行ってください。ただし、法律により規定されている場合はこれに準拠してください。点検契約、点検方法などはメーカーにご相談ください。
- 蓄電池は、消防法施行規則自治省令第6号第12条および火災予防条例(例)第13条および第44条に準拠して発行された各自治体の火災予防条例にもとづき設置してください。
- 蓄電池は、指定された用途以外に使用しないでください。指定された用途以外に使用すると蓄電池の漏液、発火、爆発などの原因となるおそれがあります。
- 端子や接続導体に絶縁カバーを取り付けてください。絶縁カバーを取り付けないと、短絡の原因になり、火傷、蓄電池の破損や爆発の原因となります。



JQA-1397
ISO9001認証取得



JQA-EM0173
ISO14001認証取得
(生産事業所)

株式会社 GSユアサ

東京支社	〒105-0011 東京都港区芝公園1-7-13	TEL (03) 5402-5820
関西支社	〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2(近鉄堂島ビル)	TEL (06) 6344-1697
中部支社	〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-13(栄第一生命ビル)	TEL (052) 963-6880
九州支社	〒810-0001 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	TEL (092) 721-3321
北海道支社	〒060-0002 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	TEL (011) 231-6880
東北支社	〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-1-1(仙台ファーストタワー)	TEL (022) 225-8758
中国支社	〒730-0032 広島市中区立町2-23(野村不動産広島ビル)	TEL (082) 545-7920
新潟営業所	〒950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル)	TEL (025) 247-0396
京都営業所	〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1	TEL (075) 312-0609
四国営業所	〒760-0027 高松市紺屋町4-10(鹿島紺屋町ビル)	TEL (087) 851-6455

生産拠点

京都事業所	〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1
小田原事業所	〒250-0862 小田原市成田721
長田野事業所	〒620-0853 福知山市長田野町1-37

● GSユアサ製品のご用命は

Cat.No.GYPS-B009(R)

2011-201(AZD)